

## 鳥屋城山発見のモササウルスが

公開されています

現在、和歌山県立自然博物館（海南市）で開催中の特別展「発見！モササウルス―化石の発掘エピソードと最新情報―」において、鳥屋城山から発見されたモササウルスの化石が公開されています（3月31日まで）。



モササウルスとは、恐竜と同じ時代に海の中で生息していた巨大なトカゲのような生き物で、大きなものでは10メートルを超えるものもあり、陸の王者である肉食恐竜に対して海の王者とも呼ぶべき存在であったと考えられています。

鳥屋城山におい

て、平成18年に初めてモササウルスの化石が発見され、その後の発掘調査やクリーニング作業（石の中から化石を掘り出す作業）を実施した結果、上半身を中心として数多くの部位が確認されました。モササウルス類

の化石は、国内で40例近くの発見が報告されていますが、これほど多くの部位がそろって発見された例はないことから、日本一のモササウルス化石であり、今後は世界からも注目を浴びると考えられています。



この特別展では、実物の化石の他、化石が埋まっていた様子が分かるレプリカなどの展示をおして、最新情報をわかりやすく紹介していきますので、ぜひご覧ください。

